

中野区パートナーシップ宣誓等に関するアンケート調査結果  
 (令和元(2019)年10月実施 ※令和4年(2022)年10月更新)

1. 中野区パートナーシップ宣誓について、何で知りましたか。(複数回答可)

回答項目	回答数	割合
報道等	12	42.9%
その他※	8	28.6%
知人等からの紹介	7	25.0%
区HP	4	14.3%
区報	1	3.6%

※回答者数 28 名

※「インターネットニュース」、「SNS」、「LGBT 関連サイト」等

2. パートナーシップ宣誓を行ったきっかけは何ですか。(複数回答可)

回答項目	回答数	割合
婚姻に代わるものとして、一定の社会的承認を得たかったため	19	67.9%
パートナーとの関係を確認するため	14	50.0%
周囲にパートナーとの関係を説明しやすくするため	9	32.1%
同性パートナーに関する認識や理解を広げるため	8	28.6%
パートナーとの交際記念や節目等として	7	25.0%
その他※	6	21.4%
行政の交付する書類が必要だったため	5	17.9%

※回答者数 28 名

※「医療機関での手術や入院等の際に備えて」「保険金の受取人としてパートナーを指定するため」「パートナーの精神的安定に資するため」等

3. 民間及び行政サービスの利用や手続き等の際に、区から交付された受領証を使用しましたか。

①使用した、又は今後使用する予定がある	②使用していない
39.3%	60.7%

4. 3. の質問において、受領証を「①使用した、又は今後使用する予定がある」と回答された方は、具体的にどのような機会や場所で使用又は使用する予定ですか。具体的に受けることのできた、又は受ける予定のサービス等、先方の対応や反応について記入してください。

使用 又は 使用予定	機関	提供サービス等	先方の対応・反応
使用	保険会社	生命保険の受取人 指定・変更等	・良い対応だった。 ・たらい回しにされた。 ・自宅訪問及び聞き取り調査が必要だと言われた。
	携帯電話会社	家族割引等	・対象として認めてくれる店舗もあった。
	勤務先	慶弔休暇の取得等	・好意的な反応だった。
使用 予定	不動産事業者	住宅の賃貸借契約	—
	航空会社	マイル譲渡	—
	家庭裁判所	改名申請	—

5. パートナーシップ宣誓をしたことにより、パートナー、親族、友人、職場等との関係に変化はありましたか。

①変化があった	②変化はなかった	③その他※
50.0%	46.4%	3.6%

※「不明」

6. 5. の質問において、「①変化があった」と回答された方は、どのような変化がありましたか。関係の変化について、具体的に記入してください。

対象	主な変化の内容
①パートナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絆がより深まった。</li> <li>・より一層、仲が深まった。</li> <li>・何事も協力する機会が増えた。</li> <li>・ふたりの関係について、不安が解消された。</li> <li>・結婚指輪の着用等、外形的にもパートナーらしいことをするようになった。 等</li> </ul>
②親族	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族にパートナーとの関係を伝えることができた。</li> <li>・自分の両親が、パートナーを家族の一員として受け入れてくれるようになった。</li> <li>・パートナーの家族に、家族の一員として受け入れてもらった。</li> <li>・親族が、パートナーとの関係について、男女の婚姻と同じように考えてくれるようになった。 等</li> </ul>
③友人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パートナーとの関係について祝福してもらった。</li> <li>・既婚者として振る舞うようになった。 等</li> </ul>
④職場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パートナーとの関係について祝福してもらった。</li> <li>・上司や同僚に、パートナーとの関係について説明しやすくなった。 等</li> </ul>
⑤その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周囲の人たちが、一組のカップルとして対応してくれるようになった。</li> <li>・自分たちの関係を周囲の人に説明しやすくなるとともに、理解を示してくれる人が増えた。</li> <li>・周囲の人がパートナーシップ宣誓に関心を持ち、具体的な内容について聞かれることが増えた。</li> <li>・パートナーとの関係について偏見のある人もいた。 等</li> </ul>

7. その他、パートナーシップ宣誓をしたことによる生活上の変化や、宣誓をして良かったと思うことなどはありますか。生活上の変化や宣誓をして良かったと思うことについて、具体的に記入してください。

対象	主な変化等の内容
①パートナーとの関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パートナーとの交際について、改めて考えるきっかけとなった。</li> <li>・今後のパートナーとの関係について、覚悟ができた。</li> <li>・生活自体の変化はないが、安心感や責任感が生まれるなど、精神的な変化があった。 等</li> </ul>
②親族等との関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでパートナーとの交際に冷やかだった両親も、少し応援してくれるようになった。 等</li> </ul>
③勤務先との関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・婚姻に代わるものとして一定の理解を得られた。等</li> </ul>
④事業者との関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般の夫婦と同じように、物件の契約をすることができた。</li> <li>・今後、入院等の際に家族として面会するためにパートナーとの関係を証明する書類を取得でき、安心感を得られた。等</li> </ul>
⑤その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パートナーとの関係について、親族以外にも好印象で受け入れられることが増えた。</li> <li>・男女間の結婚のように、公的機関で祝福の言葉を受けることができて嬉しかった。</li> <li>・世間ではパートナーとの関係を認めてくれない人もいるが、自治体という公的な機関が行う取組として、宣誓をすることで、一定の安心感を得ることができた。</li> <li>・一定の社会的な承認を得て、パートナーとの関係を肯定してもらえたように感じた。</li> <li>・保険金の受取人にパートナーを指定することができたのは生活上の変化であるが、まだ社会の殆どが同性パートナーシップという関係に対応していない。</li> <li>・自分たちが宣誓をしたことで、今後、パートナーシップという関係性が一般的に認知されるようになると良い。 等</li> </ul>

8. 中野区パートナーシップ宣誓の手続きや運用等について、ご意見やご要望はありますか。ご意見やご要望がある場合は、具体的に記入してください。

対象	主な意見・要望
①宣誓手続き	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前連絡から宣誓当日までの手続きに要する期間を短縮してほしい。</li> <li>・必要な書類が多く、手続きが煩雑なため、提出書類を厳選してほしい。</li> <li>・婚姻届の提出とパートナーシップ宣誓の担当窓口が異なることが差別的に感じられたため、戸籍係の窓口の近くに宣誓の窓口を設けて対応してほしい。</li> <li>・公正証書の作成は個人で行うには難しい手続きであるため、公正証書の作成も含め、宣誓から一括して対応する仕組みやサービスの提供等があるとよい。 等</li> </ul>
②宣誓方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宣誓文の読み上げについては、任意選択にしてほしい。 等</li> </ul>
③受領証	<ul style="list-style-type: none"> <li>・携帯できるカード型の受領証も交付してほしい。 等</li> </ul>
④その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・渋谷区や世田谷区など、パートナーシップ宣誓制度のある自治体と互換性のある仕組みとするなど、他の自治体と連携した取組としてほしい。</li> <li>・区外に転出すると受領証を返還しなくてはならず、区内のみでしかパートナーとの関係が認められていないようで残念である。</li> <li>・条例で規定してほしい。</li> <li>・担当者が丁寧に対応してくれた。</li> <li>・宣誓の担当以外の部署において、パートナーシップについての理解が十分でない。</li> <li>・各種申請書類等において、続柄を「夫・妻」等の他に、パートナーシップ宣誓者用の記載方法も考案してほしい。 等</li> </ul>

9. その他、性的マイノリティに関する区の施策や事業・サービスについて、ご意見やご要望はありますか。ご意見やご要望がある場合は、具体的に記入してください。

対象	主な意見・要望
①普及啓発の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・性的マイノリティやその取組について、もっと認知されると良い。</li> <li>・偏見や差別をなくすための教育やキャンペーン等を行ってほしい。</li> <li>・賃貸住宅について、少しでも契約がしやすくなるよう、不動産事業者に対し、パートナーシップ宣誓に関する周知や普及啓発をお願いしたい。</li> <li>・性的マイノリティを歓迎する姿勢の事業者を区が認定し、店舗にステッカーを貼るなど、事業者に対し、性的マイノリティに関する理解促進を図ってほしい。 等</li> </ul>
②交流の機会の創出	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パートナーシップ宣誓をした人たちが集まる場があれば参加したい。</li> <li>・区内に住む性的マイノリティを対象とした交流の場があると、困りごとや良かったことなどについて情報交換が可能となり、より住みやすくなる。</li> </ul>
③相談窓口の設置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門家による無料相談窓口を設置してほしい。</li> </ul>
④施設の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トランスジェンダーも利用しやすいようなトイレの設置を進めてほしい。 等</li> </ul>
⑤書類の性別記載欄の改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書類の性別記載欄に関し、男性・女性以外に、性的マイノリティ向けの選択肢を設けてほしい。</li> </ul>
⑥その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すべての区民に同等の権利を保障してほしい。</li> <li>・セクシャルマイノリティの子どもたちにとっても暮らしやすい社会になると良い。</li> <li>・区として、多様性を認める街としての発信が多く、嬉しい。</li> <li>・同性婚の実現に向けて、国に対しての働きかけを期待する。 等</li> </ul>